

多勢打者制度 (Many batter systems : 略称MB)

◆定義

試合に出場することなくグラウンドを後にするようなことがなくなるように、規定打者9人に加え申告した人数で打つことができ、参加選手がスタメンで試合に出場でき、監督の選手起用の一助につながる。

◆概要

- ①メンバー表提出時に、制度の適用の有無、打者数を記載申告する。但し、試合途中から制度の適用又は変更は受け付けない。
- ②MBの変更(守備、代打)は、審判員に申告する。
- ③MBに代打を出すことができる。
- ④MBが守備についた場合は、代わった守備者の打順をそのまま引き継ぐ。
- ⑤一度守備を退いた選手、代打を送られた選手は、試合に出場はできない。ただしランナーコーチとしての出場は可能である。
- ⑥MBは各クラスの全試合(準決勝戦・決勝戦・入替戦含む)で適用できる。
- ⑦MBの打順は9番以降とする。

【例】

*MBを適用した12人の場合

打順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
守備	4	2	9	3	1	7	8	5	6	MB	MB	MB
背番号	11	10	24	4	29	19	22	6	17	1	30	13

交代の背番号4の選手は試合に出られません



*背番号1番のMBがファーストの背番号4と守備変更の場合、背番号4の選手は試合に出られず、MBの打順11番・12番は繰り上がる。

打順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
守備	4	2	9	3	1	7	8	5	6	MB	MB	MB
背番号	11	10	24	1	29	19	22	6	17	1	30	13

1

7

交代の背番号30の選手は試合に出られません

*更に、背番号30番のMBに控えの背番号7番が代打した場合

打順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
守備	4	2	9	3	1	7	8	5	6	MB	MB
背番号	11	10	24	1	29	19	22	6	17	7	13